



野方六月灯 あたたかな光に包まれました

7月20日(土)、照日神社において、「野方六月灯」が、野方六月灯実行委員会の主催でおこなわれました。

野方保育園、野方小学校、大崎中学校などから集まった470個の灯ろうが境内に並び、会場は優しい光に包まれました。来場者は、ご自身やお子さんが制作した灯ろうの前で写真を撮っていました。また、会場内に隠されたキーワードを集めるクイズラリーや、わた菓子^{わたくし}の無料配布、焼き鳥や焼きそばの販売などがあり、終盤には抽選会もおこなわれ子どもから大人まで楽しんでいました。



犯罪や非行の防止を呼びかけ

7月5日(金)、「第74回社会を明るくする運動」のメッセージ伝達式がおこなわれました。

これは、すべての国民が「犯罪や非行の防止」と「罪を犯した人達の更生」について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動で、総理大臣のメッセージを町更生保護女性会の隈本涼子さん、県知事メッセージを保護司会(大崎地区会)の日高智さんが町長に伝達しました。伝達後は啓発活動として、町内学校の訪問をおこない、学校への運動の趣旨説明・協力の依頼や町更生保護女性会から手作りした雑巾も贈られました。



令和6年度 安全就業優良シルバー人材センター受賞

7月11日(木)、鹿児島県シルバー人材センター連合会主催による「安全大会」がおこなわれました。

この式典は、県内にある各センターの中から事故件数の少ないなどの一定の条件を満たしたセンターを表彰するもので、大崎町シルバー人材センターは、令和5年度の受託事業の事故件数が0件でその功績が認められ受賞しました。



うなぎの蒲焼が振る舞われました！

7月18日(木)、大丸保育園でうなぎを使用した給食が提供されました。これは、土用丑の日を控え、6年前からうなぎを養殖する保護者から提供を受けおこなわれたものです。約50名の園児がうなぎを食しました。

給食を食べた原田保人君は「美味しい！」と満面の笑みでインタビューに答えてくれました。暑い夏、うなぎを食べて元気に乗り切ってほしいですね！